

## 事業計画書

事業名		船穂町愛宕山地域の魅力の発信事業
団体	名称	船穂里山の会
	住所	倉敷市船穂町水江 17-2
	遂行責任者	小野 昇

### 1 団体の目的

\* 定款、規約、会則等に定めている目的を、そのまま転記してください。

地元住民に愛されている、船穂地区の高瀬通し周辺、ふなおワイナリー周辺などで不要木、竹の伐採や下草刈りなどの整備を行う。また、船穂地区で森のよさを分かってもらおうということで、散歩する人、歴史を訪ねてくる人、山野草を見に来る人が安全に通行できるようにする。

### 2 事業の分野

\* 次のいずれか該当する分野に☑をしてください（複数選択可）。

- 保健、医療又は福祉の増進     社会教育の推進     まちづくりの推進  
 観光の振興     農山漁村又は中山間地域の振興     学術、文化、芸術又はスポーツの振興  
 環境の保全     災害救援     地域安全     人権の擁護又は平和の推進     国際協力  
 男女共同参画社会の形成の促進     子どもの健全育成     情報化社会の発展  
 科学技術及び学術の推進     経済活動の活性化     職業能力の開発及び雇用機会の創出  
 消費者保護     団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助

### 3 現状と課題

#### (1) 地域の状況や市民ニーズ

船穂地域を代表するものとして、施設等ではふなおワイナリーや愛宕山森林公園、一ノ口水門、農産物ではマスカットやスイートピーなどがあり、これらのものは、今後も引き続き船穂地域が誇るものとして、維持・発展させていくことが望まれる。

また、様々な技術を持った「職人」の伝統を継承していくことも求められる。

(2) 本事業で取り組む地域課題

船穂地域は、桜の名所のほか、景観の豊かさやマスカット等農業が盛んであることから、来訪者が年々増加しているが、来訪者への十分な対応ができておらず、そのメリットを活かしきれていない。

また、様々な地域資源があるにも関わらず、十分に活かしきれていない。

4 目的と概要

(1) 事業の目的

船穂地域の様々な資源を活用したイベントを行い、船穂地域の魅力を発信すること。

また、来訪者に対して、要望に応じたガイド等を行い、地域の幅広い魅力を感じてもらうこと。

(2) 事業の概要

船穂町愛宕山地域への来訪者に対して、地域の魅力発信やおもてなしを行う。

また、船穂地域について知らない市民等にも、地域の資源等の情報の発信や、農村地域の土・水・モノに触れる様々なイベントを通して、より多くの人々に地域のよさを発見してもらえるようにする。

## 5 受益者と効果

### (1) 事業の受益者

愛宕山地域への来訪者及び倉敷市民全般。特に子どもを主な対象とする。

### (2) 事業の実施に期待する効果

実施する様々な事業に多数の方々が参加することによって、地域の魅力の発見・再発見をしてもらい、地域への愛着やさらなる興味・関心を持ってもらうこと。

また、事業の企画や実行に関わることで、地域住民同士でのコミュニティの広がりや、地域の活性化につながること。

## 6 団体の能力

### (1) 団体が持つ能力

平成25年7月に発足して以来、船穂地域の魅力を向上させるために様々な活動をしている。会員数は6名であるが、船穂町内の個人や団体とのつながりも多く、活動における協力者も多い。

### (2) 能力の活用

\*課題解決に向けて、団体の能力がどのように役立ちますか。

以前より、県の森づくりサポートセンターの事業として、様々な活動をしており、地域との結びつきも強く、他団体の協力も得ることが可能なため、船穂地域の特色を活かした事業を展開できる。

## 7 事業内容とスケジュール

### 【春】(1, 2を兼ねて行う)

#### 1. お花見とスイートピー販売イベント

時期：4月初旬 場所：大字水江 800 周辺

対象：市内外の来訪者 約 100 人

内容：船穂町内の各種団体による地域の特産品や手作り品の展示や販売、公民館講座の受講者等による展示や販売。屋台の出店。スイートピーの販売。

特徴：愛宕山地域の景観のよさを活かしたイベントを開催することによって、今後のイベントを案内するファンクラブ員を増加させ、地域の魅力の発信のきっかけとする。

#### 2. スイートピーの花とり体験

時期：スイートピー出荷の終わり頃 (3, 4月頃) 場所：大字船穂地内

対象：親子 10 組 約 30 人

内容：町内の栽培農家の園地で収穫体験やスイートピー栽培の話聞く。

特徴：地域の特産品に触れることで地域への愛着を感じ、農作業体験をすることによって、普段の生活とは違う経験をしてもらう。

#### 3. たけのこ掘り

時期：4月頃 場所：大字水江地内

対象：親子 10 組 約 30 人

内容：たけのこ掘りを体験してもらい、そのたけのこを使用してメンマやたけのこご飯作りを行う。

特徴：地元で栽培されているたけのこを掘り、それを調理・試食することによって、地元の特産品に親しみをもってもらう。

#### 4. 田植え体験

時期：5, 6月頃 場所：大字水江地内

対象：親子 10 組 約 30 人

内容：町内の農地で田植え体験を行う。

特徴：田植えの経験がない子どもたちやその親に体験してもらうことによって、農作業に興味を持ってもらう。また、秋の稲刈りにも継続して参加してもらう。

### 【夏】

#### 5. 高瀬通しの川下りと物産展

時期：7, 8月頃 場所：大字水江 93-2 周辺

対象：小学生以上 約 50 人

内容：一ノ口水門の周辺で、高瀬舟のようにカヌーで船穂町内の水路を下る。川下りの前に、一ノ口水門や高瀬舟の歴史等について、説明を行う。

特徴：普段とは異なる目線で町内を見ることによって、新たな発見ができる。

【秋】

6. 船穂のマスカット等を使用したケーキ等のスイーツ販売

時期：10月頃 場所：大字水江地内

対象：市内外の来訪者 約100人

内容：地元のケーキ店や各種団体が作ったものを販売する。船穂のぶどうの歴史や、白神ぶどうの紹介をする。

特徴：地域の特産品を利用したスイーツを食べ、特産品を身近に感じてもらう。

7. 稲刈り体験

時期：10月頃 場所：大字水江地内

対象：親子10組 約30人

内容：町内の農地で稲刈り体験を行う。

特徴：春に田植えをした稲を自分たちで刈ることによって、収穫の楽しさや食べ物の大切さを学んでもらう。また、収穫したお米は参加者に脱穀して持ち帰ってもらう。

8. みそ作り体験

時期：11月頃 場所：船穂公民館

対象：小学生以上 約20人

内容：100年以上続くみその老舗の主の指導で、みそ作りの体験を行う。

特徴：町内に存在する老舗の伝統に触れてもらう。

【冬】

9. 愛宕山の竹あかり

時期：12月頃 場所：大字水江地内

対象：市内外の来訪者 約100人

内容：愛宕山で伐採した竹で竹灯籠を作る協力を募り、愛宕山周辺をライトアップする。

特徴：地域の資源を活用したイベントを行うことによって、地域の資源を再認識してもらう。

【通期】

10. 船穂町地域をPRするためのパンフレット作成。新聞広告等の媒体を利用したイベントの周知等。《情報の発信》

11. 船穂地域のガイド

対象：船穂地域の案内を希望する方

内容：依頼に応じて地域での対応者やイベントをコーディネートし、おもてなしを行う。地元の人しか知らないような史跡や公園の案内、農業見学（マスカットやスイートピー）の案内、歴史ある日本的なものづくりの場（焼物・畳・味噌作り等）の案内。

特徴：これまであまりできていなかった、船穂地域を訪問する方に対するおもてなし対応が可能となる。

8 目標

内容	現状	目標値
定期的に訪れるファンクラブ会員数	0人	50人

9 受益者負担 ※団体の財源確保のため、可能な限り参加費や受講料などを徴収してください。

徴収する (見込み：スイートピーの花とり・川下りの参加費として1,000円、田植え・収穫体験

の参加費として5,000円、味噌作り参加費として1,500円、スイーツ即売会出店料として1,000円 )

徴収しない (理由： \_\_\_\_\_ )

10 事業の見通し

\*2年後、3年後といった将来、事業をどのように展開させますか。

今年度のイベントを通して、船穂地域に興味を持ってもらい、翌年度以降の継続的な訪問へ結び付けたい。そして、翌年度以降は、愛宕山公園内に小屋を設置し、憩いの場として提供したり、各種団体がその場を活用してより多くのイベント等を開催したりできるようにしていく。

11 他団体との協力

\*他団体と協力して事業を実施するときは、その団体名や役割を記入してください。

ふなおワイナリー；イベント時の場所提供等

船穂地域の青少年を育てる会：事業の対象者である子どもたちへの呼びかけ等

船穂地域の農業者等：イベント時の場所提供や指導等

真備船穂商工会：イベント運営の協力、PR活動の支援等

12 行政との協働 ※自主事業コースの団体は記入不要です。

\*協働する市担当部署の名称、役割、協議をした日及び内容を記入してください。

・船穂支所

・団体が行うイベント等のチラシの支所窓口への設置や、ポスターの掲示等を行う。

ガイドを希望する申し出等があった際に、団体に取り次ぐ。また、事業についての情報を団体と共有し、他部署との連携が必要な場合は、調整を行う。

・10月20日 (内容：事業の趣旨の説明及び計画の構想について)

・10月27日 (内容：事業計画の詳細について)

・11月14日 (内容：事業内容の確定)

## 収支予算書

## 1 収入の部

科目	内訳	金額(円)※2	積算根拠
受益者負担	参加費, 出店料	170,000	1,000円×30人(スイートピー), 5,000円×10組(田植え, 収穫体験), 1,000円×50人(川下り), 1,000円×10店(スイーツ即売会出店料), 1,500円×20人(味噌作り)
会費からの繰入		0	
その他	協賛金	55,000	地元企業等からの協賛金
市補助金		500,000	
<b>収入合計</b>		<b>725,000</b>	<b>(支出合計と一致)</b>

## 2 支出の部

科目	内訳	金額(円)※2	積算根拠
人件費(会員)※1	事務作業費	52,000	事務作業人件費@800円×8時間×2人×4期
交通費(会員)※1		0	
人件費(アルバイト等)		0	
謝金(講師等)	協力者への謝礼	157,000	田んぼ・花農家謝礼: 30,000円, カヌー指導員: 15,000円, 米収穫等謝礼: 50,000円, 味噌教室: 10,000円, 交通協助手: 20,000円, 医師・看護師等謝礼: 32,000円(イベント時)
旅費交通費(講師等)		0	
消耗品費	※積算根拠欄参照	69,000	イベント資材・ごみ袋・文具等 4,000円×4期, テント代 13,000円, 夏のイベント時の飲み物 150円×30人, 竹灯籠イベント配線 25,000円, 救急箱 10,000円
印刷製本費	チラシ・パンフレット	186,000	案内チラシ・ポスター: 27,000円×3期, 町内を紹介するパンフレット: 105,000円
通信運搬費	郵送料	17,000	郵便料 82円×50箇所×4期
保険料	イベント保険	28,000	70円×100人×4期
使用料・賃借料	※積算根拠欄参照	88,000	カヌー使用料 20,000円, 仮設足場 28,000円, 仮設トイレ(夏・冬)各 20,000円

様式第3号

外注費・委託費	※積算根拠欄参照	128,000	カヌー運搬 20,000 円, ガードマン(夏・冬) 各 54,000 円
<b>対象経費計</b>		<b>725,000</b>	
食糧費		0	
人件費		0	
その他		0	
<b>対象外経費計</b>		<b>0</b>	
<b>支出合計</b>		<b>725,000</b>	(収入合計と一致)

※1: 会員に支払う人件費と交通費の合算額は、対象経費計の1割を上限とする。

※2: 金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。



収支  
収入

事業内容	内 訳			計	
	春	夏	秋		
スイトピーの花と り体験		高瀬通しの川下り たけのご飯	マスケット等のフ ルーツのスイーツ即 売会, 100年の味噌 づくり体験	愛宕山の竹灯籠 , お米の収穫	
受益者負担 (参加費)	30,000 1,000円×30人	50,000 1,000円×50人	40,000 1,500円×20人 1,000円×10店	50,000 5,000円×10組	170,000
会費からの繰入金	0	0	0	0	0
その他	10,000	15,000	15,000	15,000	55,000
市補助金	500,000	0	0	0	500,000
					725,000

支出

	内 訳			計	
	春	夏	秋		
人件費	13,000	13,000	13,000	39,000	52,000
謝金	30,000	25,000	10,000	65,000	125,000
(〃 医療関係等)	8,000	8,000	8,000	24,000	32,000
消耗品費	14,000	22,000	4,000	40,000	69,000
印刷製本費	27,000	27,000	27,000	81,000	186,000
通信運搬費	4,250	4,250	4,250	12,750	17,000
保険料	7,000	7,000	7,000	21,000	28,000
使用料、賃借料		68,000		68,000	88,000
委託料	103,250	248,250	73,250	424,750	725,000